

福岡市情報公開審査会部会（第1部会）議事録

1 日 時 令和7年11月26日（水）10:00～11:45

2 場 所 福岡市役所10階 1002議室

3 出席者

(1) 委員

作間 功（部会長）

大脇 成昭

櫛田 久代

(2) 事務局

情報公開室長 井手 俊輔

情報公開係長 松平 広樹

情報公開係員 草野 友巴

4 会議経過

開 会

議 事

(1) 情報公開制度運用状況の報告【公開】

(2) 令和4年度諮問第14号に係る審議【以下、非公開】

(3) 令和4年度諮問第15号に係る審議

(4) 令和4年度諮問第16号に係る審議

(5) 令和5年度諮問第4号、第5号、第6号に係る審議

(6) その他

閉 会

5 議事結果

(1) 情報公開制度運用状況の報告

令和6年度の運用状況について報告した。

(2) 令和4年度諮問第14号に係る審議

令和4年度諮問第14号に係る審議を行った。

(3) 令和4年度諮問第15号に係る審議

令和4年度諮問第15号に係る審議を行った。

(4) 令和4年度諮問第16号に係る審議

令和4年度諮問第16号に係る審議を行った。

(5) 令和5年度諮問第4号、第5号、第6号に係る審議

令和5年度諮問第4号、第5号、第6号に係る審議を行った。

(6) その他

存否応答拒否報告を行った。

次回の部会日程の確認を行った。

6 議事内容

(1) 情報公開制度運用状況の報告【公開】

部会長 これより福岡市情報公開審査会（第1部会）を開会する。本日は、令和6年度の情報公開制度運用状況の報告を「公開」で行い、その後の会議を「非公開」とし、令和4年度諮問第14号及び第15号について審議を行い、次に、令和4年度諮問第16号の審議を行い、最後に、令和5年度諮問第4号、第5号、第6号について新件紹介を行う。まず、運用状況についての報告だが、傍聴希望者の確認を行う。

＜傍聴希望者なし＞

部会長 では、事務局から、令和6年度情報公開制度の運用状況について報告をお願いします。

＜事務局から資料に添って運用状況を報告＞

部会長 今の報告について、質問、意見等がないか。

委 員 審査請求の待機案件が減っていない状況である。

事務局 現在、2部会制を採用し、複数案件を並行して審議している状況である。待機案件削減という課題解決に向けて、事務局として計画的に運営していく必要があると考える。

委 員 審査請求件数は、公開請求件数と比例しているのか。

事務局 そうとは限らない。年度によって審査請求件数は変動する。

委 員 同一請求人が複数の審査請求を行う場合があると思うが、請求人ベースで数えると何人になるのか。

事務局 令和５年度は８人、令和６年度は６人である。

委 員 事務局の人員を増やすことはできないのか。

事務局 会計年度任用職員の増員やオンライン申請の推進を行うなど、窓口対応の体制を見直している。

委 員 金入り設計書など公開請求が多い文書については任意提供している自治体はあるようである。

事務局 福岡市においても、道路下水道局発注の一部の工事に関して、金入り設計書を任意提供している。

委 員 事務担当課が黒塗りの作業等を行うと思うが、その作業により職員が疲弊しているということはあるのか。

事務局 一時的に大変になることはあると思うが、恒常化していることはない。また、必要に応じて期間延長をしているだろう。

委 員 出資法人等の情報公開協定の締結状況について、財政支援団体の締結率が50パーセントだが、他の団体と比べて締結率が低いことに対して、事務局として問題意識はあるか。

事務局 福岡市情報公開条例第39条において、情報公開協定について規定しているが、これは努力義務にとどまり、締結を強制することはできない。だが、協定を締結することは望ましいと考える。

委 員 財政支援団体は、市から5,000円以上の補助金を受けている団体である。情報公開協定を締結することを、市が補助金を交付する条件としたら、締結率も上がるのではないかと考える。

(2) 令和４年度諮問第14号に係る審議【以下、非公開】

(3) 令和４年度諮問第15号に係る審議

(4) 令和４年度諮問第16号に係る審議

(5) 令和５年度諮問第４号、第５号、第６号に係る審議

(6) その他

議事終了

閉 会